

業務提携のお知らせ 「株式会社 DOORS」 摂食障害プロジェクトマネージャーとして “竹口 和香氏”が就任

『ひとりじゃないよ。“他人に頼る重要性”』

～長期的に摂食障害克服に取り組める社会環境づくりを目指して～

主に発達障害・精神障害のある方の自立訓練・就労移行支事業を行っている株式会社 DOORS(本社:兵庫県神戸市、代表取締役:濱田晃世)が、2021年5月6日より摂食障害支援事業において、個人でピアサポートやイベント企画運営を行っている竹口和香氏と業務提携の基本合意を締結するに至りましたので、お知らせします。



提携に至った背景

株式会社 DOORS は神戸市中央区にて、2020年12月より障害者総合支援法における障害福祉サービス(自立訓練・就労移行支援)Basic academyを開所したが、その中で摂食障害支援を一つの特色として設けている。

厚生労働省における摂食障害対策として2014年より摂食障害治療支援センターの設置が各都道府県に呼びかけられているが、現状は宮城、千葉、静岡、福岡の4県のみとなっており、約21万人の患者数中(2017年度精神福祉資料より)、大阪府(約2万5千人)は最も多く、兵庫県(約1万3千人)は3番目に多い数となっているにも関わらず、未だに関西圏に治療支援センターの設置見込みはない。潜在患者はこの数倍ともみられ実態の把握が難しい中、専門医も少なく、受診するには数ヵ月、半年待ちもあるとのこと。そもそも受診に繋がること自体が困難な障害のひとつである。

昨今、医療分野でも発達障害と摂食障害の関連性が発表されたり、摂食障害者が精神疾患を併発しているケースはよくみられ、株式会社 DOORS としては、Basic academy(自立訓練・就労移行支援)事業所にて中・長期的に(最長4年)考え方や生活習慣を改善し、社会復帰していく支援や訓練を行っている。ただ、摂食障害支援の情報が支援を必要としている人になかなか届かない状況があり、より積極的な社会に向けての情報発信の必要性を感じていた。

この度、自身の摂食障害の経験を公にし、ピアサポートや啓発活動を行う竹口和香氏が活動拠点を兵庫県にも移されたこともあり、お互いの事業展開やビジョンを共有する機会をいただいた。精神障害者のキャリア面談経験もある竹口氏と共に、摂食障害のある方の生活支援、就労支援について考える中で、「一番大切なことは、孤立しないで必要な社会資源やサポーターに繋がること」というところで意見が一致し、『ひとりじゃないよ！“他人に頼る重要性”』という趣旨で、株式会社 DOORS にて摂食障害に関わる良質な情報を発信していく摂食障害プロジェクトリーダーに就任していただくこととなる。

【参考 URL】

https://www.ncnp.go.jp/nimh/shinshin/edcenter/pdf/business_report_r2_08.pdf

https://www.ncnp.go.jp/nimh/shinshin/edcenter/pdf/business_report_r1_05.pdf

提携の内容

摂食障害に関わる良質な情報発信

(※当事者が摂食障害に対して恥の意識を感じずに、必要な社会資源やサポーターに繋がり、家族、友人、職場関係者にも合理的配慮を求めながら、長期的に摂食障害克服に取り組める社会環境づくり)

- ◆zoom や YouTube を活用した定期的なオンラインイベント開催(当事者、ご家族、企業関係者、、、等)
- ◆専門機関、専門施設、専門家紹介
- ◆家族会の紹介
- ◆社会資源の紹介
- ◆当事者、克服者紹介
- ◆摂食障害の認知度向上、適切な対応の周知等

竹口 和香 氏 プロフィール



法政大学社会学部社会政策化学科卒。

16歳で拒食症を発症、17歳で過食症に移行。その後主に過食嘔吐・うつ状態・希死念慮の症状が数年続き、21歳頃に摂食障害寛解。第53回NHK障害福祉賞で摂食障害の体験談で優秀賞を受賞したことを機にSNSや各メディアで摂食障害や心の問題について発信を開始する。

株式会社ゼネラルパートナーズにて年間約200名の精神障害者のキャリア面談を行う傍ら、個人でのピアサポート面談(おふたりトーク)や当事者交流会(つながるトーク)、イベント企画運営、メディア露出などを開始。現在は、摂食障害を中心に生きづらさについて幅広く取り扱い、活動幅を広げている。

URL: <https://www.wakasan-ed.com>

【会社概要】

会社名:株式会社 DOORS

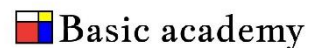
所在地:兵庫県神戸市中央区中山手通 4-3-6 ゴールデンサンビル 6 階

代表者:濱田 晃世

設立:2020 年 12 月 1 日

URL:<https://basic-academy.jp>

事業内容:障害福祉サービス(自立訓練・就労移行支援)Basic academy



【当リリースへの問い合わせ先】

株式会社 DOORS

Basic academy 広報担当 稲岡

電話:078-262-1600

メール:inaoka@doors-kobe.co.jp